

## 塗料非汚染性に優れる

## 戸建て住宅用2成分形シーリング材発売

### ～戸建て住宅用2成分形シーリング材で業界初のノンブリードタイプ～

サンスター技研株式会社（本社：大阪府高槻市、以後サンスター技研と表記）は、戸建て住宅用2成分形変成シリコーン系シーリング材の新製品「ペンギンシール MS2570typeNB」（4リットル缶タイプ）を、主に戸建て住宅施工業者様向けに4月14日（火）より日本国内にて発売開始します。

今回発売する新製品は、戸建て住宅用2成分形シーリング材（作業前に基剤と硬化剤を混合・攪拌して使用）で業界初となるノンブリードタイプのシーリング材です。シーリング材に含まれる可塑剤（柔軟性や作業性を向上させる成分）が表面に染み出してくる「ブリード現象」を抑制するため、当社が独自開発した特殊可塑剤を配合しました。これにより、外壁の目地にシーリング材を施工した際に、目地部分のシーリング材表面に塵埃が付着しにくくなり、汚れにくくなります。また、ブリード現象抑制により、シーリング材の上に塗料を塗る際の、シーリング材と塗料との密着性が向上、塗料の軟化・しわ・亀裂・はがれが起こりにくくなります。



サンスター技研は、主に戸建て住宅外壁の窯業系サイディングボードの目地を埋める用途のシーリング材として、気温の低い東北・北海道でも、作業時に比較的短時間で内部まで均一に安定した硬化が可能な2成分形変成シリコーン系シーリング材「ペンギンシール MS2570」を販売してきましたが、今回の新製品は、これを独自の合成・配合技術でノンブリード化させた改良版の後継製品で、「ペンギンシール MS2570」は廃番となります。また、既存の「ペンギンシール MS2570」用のトナー（1200色）が共用可能で、従来の「ペンギンシール MS2570」と同色で同じ風合いの外観を実現します。

#### ◆用語解説

シーリング材：建物外壁の外装材、タイル、サッシ取り付け部、コンクリートの隙間や継ぎ目に充填して、水や空気の侵入を防ぎ、継ぎ合わせた材料同士の膨張・収縮・変形を吸収して保持する材料。  
サイディングボード：建物壁面に張るパネル式の外装材。外装材パネル同士の継ぎ目にシーリング材を施工。  
プライマー：外装材とシーリング材の接着剤。外装材の隙間にプライマーを塗布後、シーリング材を施工。

#### 【サンスター技研の接着剤・シーリング材事業と今回の新製品発売経緯】

サンスター技研では、ケミカル事業として、建築用・自動車製造用の接着剤・シーリング材を扱っており、建築用の接着剤・シーリング材では、高層ビルから戸建て住宅まで幅広い用途の商品を販売、特に建築用シー

リング材は業界トップクラスのシェア、技術を持っています。以前から主に高層ビル用途の、接着性、耐久性に優れる 2 成分形シーリング材の開発を得意とする一方、戸建て住宅用途に応力緩和タイプの 2 成分形シーリング材を、約 20 年前に業界に先駆けて製品化し、広く事業展開を行ってきました。

昨年 11 月には、国内住宅市場拡大の流れを受け、戸建て新築住宅用途向けとして、作業前に硬化剤の添加が不要な 4 リットル缶の 1 成分形シーリング材「ペンギンシール 2570 Type1」を商品化しています。1 成分形は、作業前の手間が省けるものの、気温が低い場所・時期には目地内部までの硬化に時間がかかるため、東北・北海道では四季を通して均一な硬化が可能な 2 成分形（作業前に基剤と硬化剤を混合・攪拌）が多く用いられます。今回の新製品は、2 成分形でご要望の高かったノンブリードタイプの製品化を実現したものです。

#### 【戸建て住宅向け 2 成分形変成シリコン系シーリング材「ペンギンシール MS2570 typeNB」基本性状】

主成分： 変成シリコン

外観： （基剤・硬化剤）乳白色ペースト状、（トナー）MS2570 用トナー各色ペースト状

混合比（質量比）： 基剤：硬化剤：トナー＝100：12：5.2

密度（23℃）： 1.10

容量： 4 リットル

有効期限： 製造日から 6 ヶ月

主な用途： 窯業系サイディングボード目地

専用プライマー： プライマーUS-3（容量 500 ミリリットル）

#### ◆サンスター技研の建築用シーリング材 商品紹介ページ

<http://jp.sunstar-engineering.com/business/construction/sealant.html>

#### 【サンスターの起源と事業の広がり】

サンスターは、1932 年自転車用ゴム糊を製造販売する会社として起業。金属チューブ入りゴム糊の製造技術を応用して、1946 年にチューブ入り練歯磨剤を製品化、これが「サンスター歯磨」第 1 号で、その後主力製品となり、オーラルケア事業（ハミガキ・ハブラシなど）、ヘルス&ビューティ事業（健康食品、化粧品など）へと発展しています。一方、自転車用ゴム糊や自転車部品の事業をもとに、1961 年からオートバイ用部品（スプロケット、ブレーキディスク、ブレーキシステム）などのモーターサイクル事業を展開、1967 年からは自動車製造用・建築用の合成接着剤・シーリング材などのケミカル事業を展開しています。

#### 【現在のサンスターグループについて】

Sunstar SA（スイス）を中心に全世界 26 社で構成されています。このうち、モーターサイクル事業、ケミカル事業、および日本以外のアジアのオーラルケア事業を Sunstar Singapore Pte. Ltd. が統括しています。一方、欧米・日本のオーラルケア事業、ヘルス&ビューティ事業を、Sunstar Suisse SA が統括しています。

サンスター技研株式会社は、Sunstar Singapore Pte. Ltd. 傘下のグループ会社で、ケミカル事業（自動車製造用・建築施工用の接着剤・シーリング材など）、モーターサイクル事業（オートバイ用ブレーキディスク、スプロケットの OEM 供給、市販部品の製造販売など）を行っています。オーラルケア事業、ヘルス&ビューティ事業を展開するサンスター株式会社は、Sunstar Suisse SA 傘下のグループ会社です。

◆商品購入に関するお問い合わせ先：サンスター技研株式会社ケミカル事業部・杉本 TEL：03-5441-8425

◆本件についてのマスコミからのお問い合わせ先：サンスター株式会社広報部・草野 TEL：03-5441-1423